

海・山・川・大平原がおりなす 感動の大地・標津町 しべつ

広報 **しべつ** 2

2012 (平成24年) Vol.540



ふるさと標津で二十歳の門出祝う!!

平成24年標津町成人式(町教委主催)が1月7日、町生涯学習センターあすばるで行われ、父母や来賓約50人が温かく見守る中、あてやかな振袖や紋付はかま、真新しいスーツ姿の新成人47人が出席(対象者59人)し、大人としての決意を新たにしました。

式典では、井上教育委員会委員長や金澤町長、田中議会議長が新成人の皆さんを祝福したあと、一人ひとりの名前を読み上げて成人者を紹介。

成人者を代表して島崎駿輔さんと粕谷明日香さんが、「多くの方々への感謝の気持ちを新たに、ふるさと標津町が一層住みやすい町として発展するために、まちづくりに貢献できるよう社会を担う一員として今日から踏み出します」と誓いの言葉を述べました。

地域を守る決意新たに 平成24年 標津消防団出初式

新春恒例の「標津消防団出初式」が1月6日、町生涯学習センターあすばる駐車場で行われました。

出初式には、同消防団本団と町内全4分団から団員48人が参加。観閲式では消防関係者らが見守る中、女性消防団員を先頭に各分団がサーモンパーク駐車場からあすばるの駐車場まで分列行進を行い、今年1年間の無火災を願うとともに団員の士気を高めました。



その後、あすばる大ホールで、永年にわたり地域消防活動に貢献された消防団員の表彰が行われ、金澤町長、根室北部消防事務組合中司消防長があいさつ。来賓の祝辞に続いて、標津消防団の波切進一団長は「昨年の標津町の火災発生件数は1件で、統計の残る昭和34年以来最も少ない件数となった。これはひとえに団員皆さまの日ごろの予防活動のためもの。しかし一方では、3月に東日本大震災という戦後最悪の自然災害が発生し、多くの方々が犠牲となられた。このような時こそ、我々消防団は住民の負託に応えるために一致団結して消防使命を達成しなければならぬ。なお一層の努力をお願いする」と訓示しました。

表彰受賞者の紹介

(敬称略)

北海道知事表彰(伝達)

▼永年勤労章(30年勤続表彰)

▼四條 秀春(第3分団部長)

▼鳥井 光博(第4分団部長)

▼四條 秀春(第3分団部長)

▼勤労章(20年勤続表彰)

▼鳥井 光博(第4分団部長)

▼遠藤 憲博(第1分団部長)

▼20年勤続表彰

▼齊藤 幸雄(第3分団部長)

▼本村 英治(第1分団部長)

▼勤労章(10年勤続表彰)

▼藤山 豊(第1分団部長)

▼西山 一樹(第1分団部長)

▼10年勤続表彰

▼田村 幸雄(第4分団員)

▼田村 幸雄(第4分団員)

道消防協会長表彰(伝達)



特別功績章

▼千葉 二元(本団副団長)

▼菅原 清継(本団副団長)

▼素利 敏春(本団副団長)

▼功績章

▼吉田 孝一(第4分団副分団長)

▼戸田 雅彦(第1分団副分団長)

▼30年勤続表彰

▼笹木 利弘(第3分団副分団長)

根室北部消防組合長表彰

▼40年勤続表彰

▼素利 敏春(本団副団長)

▼30年勤続表彰

▼笹木 利弘(第3分団副分団長)

▼40年勤続表彰

▼四條 秀春(第3分団部長)

▼功績章

▼鳥井 光博(第4分団部長)

▼功績章

▼桜井 耕平(第3分団班長)

▼阿部 國男(第3分団班長)

▼皆勤表彰

▼竹本 年美(第3分団分団長)

▼中野 健一(第2分団副分団長)

▼吉田 孝一(第4分団副分団長)

▼熊谷 田鶴(本団部長)

▼松崎 秀樹(第2分団部長)

▼中條 啓一(第4分団班長)

▼滝本 勇(第3分団員)

▼外館 良太(第3分団員)

▼精勤表彰

▼富森 博(第1分団分団長)

▼梅木 雅則(第2分団分団長)

▼小場 宏(第4分団分団長)

▼吉田 智(第3分団部長)

▼遠藤 叙一(第3分団部長)

▼奥 雅彦(第3分団部長)

▼四條 秀春(第3分団部長)

▼竹村 誠司(第4分団部長)

▼鈴木 好子(本団班長)

▼開坂 寿一(第2分団班長)

▼井上 敏雄(第3分団班長)

▼阿部 國男(第3分団班長)

▼桜井 耕平(第3分団班長)

▼佐藤 和博(第4分団班長)

▼大越真由美(本団員)

▼益子 英治(第3分団員)

▼山本 英司(第3分団員)

▼吉田 栄一(第3分団員)

▼遠藤 幸一(第3分団員)

▼椎久 慎介(第3分団員)

▼田中 德行(第3分団員)

▼須田 良紀(第4分団員)

▼5年勤続表彰

▼長谷川佳世(本団員)

▼梅木 雄介(第2分団員)

▼大屋 法行(第3分団員)

▼35年勤続

▼飯島 亮一(第1分団員)

▼25年勤続

▼梅木 雅則(第2分団分団長)

▼松崎 秀樹(第2分団部長)

▼南 達哉(第2分団員)

▼15年勤続

▼小林 一之(第4分団員)

「標津町地球温暖化防止実行計画」

温室効果ガス総排出量と目標の達成状況

町では、平成20年3月に「標津町地球温暖化防止実行計画」を策定し、町が行う全ての事務・事業により排出される温室効果ガスの排出抑制に取り組んでいます。

計画の主な内容と平成22年度の温室効果ガス排出量

◎計画期間

平成20年度から平成24年度

◎対象とする温室効果ガス

二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素

◎基準年度の温室効果ガス総排出量

3,288,622 kg-CO₂ (平成18年度)

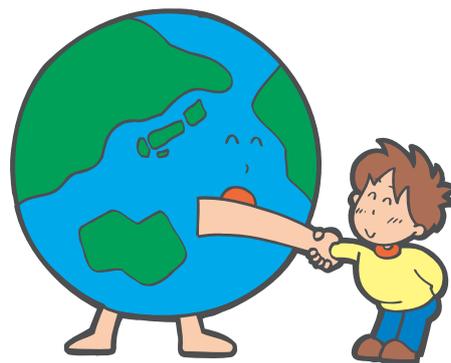
◎温室効果ガスの削減目標

平成18年度排出量の3% (107,689 kg-CO₂) 以上の削減

◎平成22年度実績

温室効果ガス総排出量 2,866,364 kg-CO₂

対基準年比 87.2% (△422,258 kg-CO₂)



温室効果ガス排出量抑制の取り組み効果

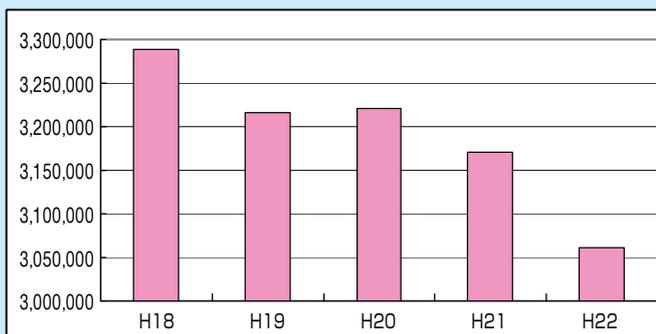
平成22年度における温室効果ガスの排出量は基準年と比較して12.8%減少しました。減少の主な要因は、電気の使用による温室効果ガス排出量の算出に使用する係数の低下によるものです。

温室効果ガス排出量は「燃料使用量」×「排出係数」で算出されていますが、排出係数は燃料種ごとに定められており、電気係数だけは毎年変動します。(北電の公表値H22は0.433)

客観的に比較を行うため、この係数を基準年の数値に統一して再度比較しても、排出量は減少しており、平成22年度の温室効果ガス排出量は3,062,618 kg-CO₂ (対基準年比93.1%) となります。

【電気係数統一後の排出量比較】

年度	温室効果ガス排出量
H18(基準年)	3,288,622 kg-CO ₂
H19	3,216,718 kg-CO ₂
H20	3,220,341 kg-CO ₂
H21	3,171,353 kg-CO ₂
H22	3,060,794 kg-CO₂



排出量減少の主な要因は、公共施設へ省エネ蛍光灯 (Wエコ) 導入による電気使用量の減少や暖房・除雪に要した燃料使用量の削減などによるものです。

町では実行計画の目標達成に向けて町民サービスの質の確保との両立を図りながら、今後も継続して温室効果ガスの削減に取り組んでいきます。

町民の皆さまにおかれましては、計画の目的・趣旨をご理解いただき、町公共施設を利用する際は節電、節水など地球温暖化防止にご協力をお願いいたします。

★お問合せは、住民生活課環境衛生担当まで

元町議会議長 荒谷良治さんへ 名誉町民の称号を贈る



賞状を受ける荒谷さん

元町議会議長の荒谷良治さん(中類・82歳)に、「標津町名誉町民」の称号を贈ることが、1月17日の平成24年第1回町議会臨時会で同意され、議会閉会后、町議会議員や町職員が見守るなか、議事堂で称号贈呈式が行われ、金澤町長から荒谷さんへ賞状と名誉町民章、記念品が贈られました。

荒谷さんは昭和54年から平成19年までの7期28年間町議会議員を務め、平成3年からの4期16年間は議会議長の重責を担い、豊かな議会活動に裏打ちされた練達した手腕、たぐいまれな統率力をもって、議会の公平円滑な運営を図られました。

また、議会議員在職中、町政の進展にひたむきな情熱を傾け、町理事者に対して数々の提言をされるなど、永年地方自治の進展と地域の振興に寄与されたほか、多くの公職を担い郷土の発展に献身され、これまで自治功勞として、平成10年・平成11年・平成19年に北海道町村議会議長会会長表彰、平成7年・平成11年・平成15年に全国町村議会議長会会長表彰、平成15年に総務大臣表彰、平成21年4月の春の叙勲では旭日双光章を受章されています。

荒谷さんは贈呈式で「名誉ある章をいただき身が引き締まる思い。この栄誉は家族・町・議会のほか関係する皆さまのご支援とご協力のおかげです」と感謝の言葉を述べました。

標津町名誉町民の称号は、長年町勢の振興、社会文化の興隆に寄与し、町民が郷土の誇りとして深く尊敬に値すると認め

た方に、議会の同意を得てその称号が贈られるもので、

荒谷さんは歴代9人目の名誉町民となりました。



標津高校吹奏楽部 リコーダーで全国大会へ!!

昨年11月に中標津町で行われた第21回根室管内リコーダーコンテストで全道大会への出場を決めた川北中学校・標津高等学校両吹奏楽部が、12月20日、報告を兼ねて役場庁舎でロビーコンサートを行いました。

1月10日に札幌市で行われた第26回全道リコーダーコンテストでは、両校とも見事金賞を受賞し、さらに標津高等学校は、合奏と重奏で全国の切符を手にしたほか、審査員特別賞として北海道新聞社賞も受賞しました。

3月25日、東京で行われる全国の大舞台でも、リコーダーの澄んだ音色を響かせ、優秀な成績を収められることを期待しています。



ロビーコンサートでの標津高校の演奏

民生委員・児童委員の功績をたたえて

町民生委員・児童委員を永年務め、昨年6月で退任された滝本新一さん(川北)に、北海道知事から感謝状が贈られ、昨年12月26日、役場町長室で金澤町長から伝達されました。

滝本さんは、平成13年12月から9年7カ月もの永きにわたり同委員を務め、在任中、川北地域の一人暮らしの高齢者の相談・援助活動や青少年の健全育成、援護の必要な世帯の更生などに尽力され、社会福祉の推進に貢献された功績に対して贈られました。

退任された滝本さん、長い間本当にお疲れさまでした。



退任された滝本さん



第14代標太・津々

第14代標太・津々が決定!!

成人式が行われた1月7日、今年の町民祭り水・キラリの先導役を務める第14代標太・津々が発表され、標太に池田竜さん、津々には藤山雅さんが選ばれました。

標太・津々は、毎年、成人者の中から成人者同士の投票によって選ばれ、水・キラリ実施運営委員会が決定するもので、吉田智運営委員長からの発表のあと、金澤町長から任命書が交付されました。

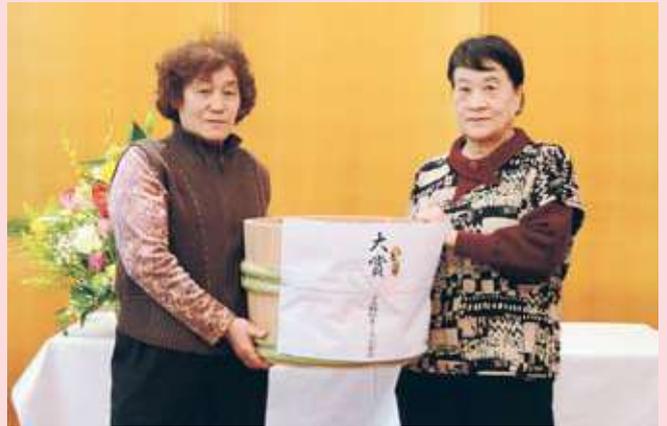
その後、昨年の第13代標太・津々を務めた梅木克麻さんと黒澤真妃さんから伝統あるはんてんが引き継がれ、池田さんと藤山さんから「誇りある伝統文化となる祭りの成功に向けて頑張ります」と決意の言葉が述べられました。

自慢の飯寿司が大集結!!

郷土の伝統料理の普及・伝承を目的として開かれている新年恒例行事、第16回新春鮭飯寿司大試食会(同実行委主催)が1月11日、町生涯学習センターあすばるで開かれました。

標津産の鮭を使うことが条件で、各家庭で漬け込んだ自慢の飯寿司55点が出品され、遠くは旭川市在住の方も参加。

来賓と出品者での一次審査に続き、来賓と一般抽選審査員による二次審査が行われ、審査の結果、佐藤絹江さん(茶志骨)と田村ハルエさん(川北)の2人が見事、今年の大賞に輝きました。佐藤さんは「いつもどおり漬けただけ」、田村さんは「出品を今日決めた」と、お二人とも控えめに大賞受賞の感想を話していました。



大賞を受賞した佐藤さん(左)と田村さん



永島教授の講義の様子

新たなビジネスへの挑戦!! 「思い」の実現に向け実践塾を開講

町では、国内経済の低迷など多くの課題を抱えるなか、新たな挑戦によって多様なビジネスを育てるために、コーディネーターとなる人財(人という財産)を養成する「まちづくり・ビジネス実践塾」を開講しました。

町内の意欲ある28人の方から受講申込みがあった実践塾。

1回目の実践塾は、1月14日、東京農業大学食品加工技術センターの永島俊夫教授を講師に招いて町生涯学習センターあすばるで行われ、受講した20人は、永島教授の地域資源を活用した製品開発に関わる講義に熱心に耳を傾けながらメモをとっていました。

実践塾は1月から3月まで各月2回、東京農業大学や北見工業大学の教授などを講師に招いて開かれます。

しべつ鮭三代漬井 全国ご当地どんぶり選手権で大健闘!!

ふるさと標津資源開発研究会(田村正範会長)は、昨年10月に埼玉県イオンレイクタウンで行われた第3回全国ご当地どんぶり選手権予選会に、同研究会が開発した海鮮丼「しべつ鮭三代漬井」で参戦し、見事予選を突破。

1月7日から15日までの9日間、東京ドームで開かれた本選に出場し、前回入賞の5どんぶり、予選突破の9どんぶり、東北地方の2どんぶりの計16どんぶりが集結するなか、No.1ご当地どんぶりの座をかけて勝負に挑みました。

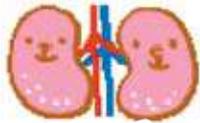
来場者による投票の結果、しべつ鮭三代漬井は、上位入賞を逃したものの9日間で約15,000食を売り上げ大健闘。

田村会長は「入賞は逃したが、多く販売できやり遂げた感はある。町のPRは十分できたと思う」と話していました。



販売ブースの様子

新たな国民病



シーケーディー

“慢性腎臓病 (CKD)”

～知っていますか？自分の腎機能～

健康

いちばん

標津町保健福祉センター
健康推進担当

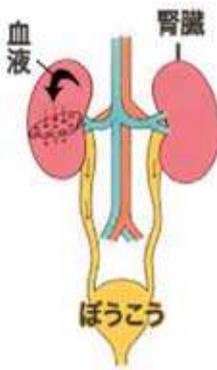
☎82-1515



糖尿病や高血圧などの生活習慣病の増加を背景に、慢性腎臓病、そしてその悪化による人工透析患者の増加が懸念されています。腎臓は腰の辺りにふたつある、握りこぶし大の小さな臓器ですが、生命維持のための役割は非常に重要。今回はそんな「腎臓」についてのお話です。

まずは腎臓のお仕事紹介

腎臓の仕事の代表といえ、**ば、毒素や老廃物をろ過して尿をつくること。**小さな腎臓に毎日ドラム缶1本分の血液が流れ込み、ろ過をして1%が尿として排泄されま。もしこのろ過がうまくいかないと、体中に毒素が充満し、数日で命を落とすしてしま。このろ過を担当するのが、腎臓の「糸球体」という毛細血管のかたまりです。毛細血管は血管なので、糖尿病、高血圧、脂質異常症などの生活習慣病やメタボリックシンドロームによって傷んでいきます。腎臓の仕事はその他にも、**血圧の調整、血液をつくるホルモンの分泌、水**



分・イオンバランスの調節、骨の合成に必要なビタミンDをつくる、など非常にたくさんの役割を担っています。

慢性腎臓病 (CKD) って？

これだけ各方面で大活躍の腎臓です。腎臓の働きが慢性的に低下していく病気を慢性腎臓病 (CKD) といい、患者さんは全国に1,330万人 (20歳以上の成人の8人に1人) もいると考えられます。新たな国民病といわれています。慢性腎臓病がある、**脳卒中や心筋梗塞**など心血管病発症のリスクが高くなります。また、慢性腎臓病が進行して腎不全になると、最終的には透析療法 (または腎移植) が必要になります。

私の腎機能は何%？

腎臓の機能は年齢とともに低下していきませんが、**肥満や生活習慣病**などのリスクを持つている方はその低下速度が加速します。では現在の自分の腎臓はどのくらい働いているのでしょうか。それを表す指標に「**推定GFR値**」というものがあります。これは、**健康な20歳代の人の腎機能**

能を100%としたとき、自分の腎機能が何%働いているのかを表し、血液検査の項目のひとつである血清クレアチニン、年齢、性別から計算によって算出します。慢性腎臓病とはこの**推定GFRが60未満と尿たんぱく陽性**のどちらか、または両方が3カ月以上続く場合と定義されています。また、慢性腎臓病は5つのステージに分けられ、ステージ5の15を下回ると、透析療法の検討段階となります。そつならないために、それぞれステージに合った治療や自己管理を行うことが重要です。

<慢性腎臓病ステージ>

ステージ	推定GFR値	重症度の説明
1	90以上	腎機能は正常または亢進
2	60~89	腎障害が存在し腎機能軽度低下
3	30~59	腎機能中等度低下
4	15~29	腎機能高度低下
5	15未満	腎不全 (人工透析)

腎臓病を悪化させないため

腎機能が低下しても自覚症状はほとんどありません。「**徐々に健診を受けたら腎機能が低下していた**」なんてこともありません。一度機能が低下した腎臓は放っておくと

んどん速度を増して下降の一途。慢性腎臓病では**早期発見・早期治療**により、腎機能 (推定GFR値) の低下を少しでも緩やかにし、透析導入や心血管病などの発症を防ぐことが重要課題となります。そして**早期発見**のためには1年に1度は健康診断を受け、尿や血液の検査をすることが重要です。特に次に該当する方は**注意**が必要です。

腎臓をいたわる生活

- ◆肥満や糖尿病、高血圧症、脂質異常症、痛風などの生活習慣病がある
- ◆過去の尿検査でたんぱく尿が出たことがある (妊婦健診や学生時の検査も含む)
- ◆過去に心臓病や腎臓病を患ったことがある
- ◆生まれが2500g以下の低体重出生児だった
- ◆腎疾患の血縁者がいる など

人工透析は1人あたり年間50万円もの医療費がかかると言われ、それだけではなく、患者さんの生活の質も著しく低下させます。**慢性腎臓病は予防できる可能性が高い病気**です。肥満を解消する、生活を見直す、生活習慣病の治療を確実に継続するなど、働き者の腎臓をいたわる生活を心がけましょう。そして1年に1度、腎機能の確認 (健診) を習慣にしましょう。

「日本で最も美しい村」連合ニュース

昨年7月号の京都府伊根町に続き、今月号は高知県馬路村をご紹介します。

馬路村は、高知県の東部に位置し、安田川水系に属する馬路地区と奈半利川水系に属する魚梁瀬(やなせ)地区からなっています。徳島県境に接し、周囲を標高千以上の山々に隔てられ、村面積の96%を森林が占め、国道、鉄道、信号機、高校、コンビニもない人口千人程の小さな山村です。

【ゆず】昭和63年に馬路村公認飲料として誕生した、ゆずとはちみつのドリンク「ちびっこん馬路村」やぼん酢しよゆなどの柚子製品は、村の特産品として全国で販売しています。



杉の森、ゆずの森、交流の森、そして、永遠の森。

【杉】杉の間伐材から生まれた「新しい木のカタチ」。角材を薄くスライスし、独自の工法により、バッグ、うちわ、ストラップなど、自然を守る気持ちが込められた商品を開発しました。



【交流】バラ風呂、湯けむりピンポン大会などを企画し、おもてなしとあたたかい交流を大切に「うまじ温泉」。自慢の湯と地の素材を生かしたお料理で、ゆっくり、のんびりできま



見所

魚梁瀬千本山、馬路村魚梁瀬は古くから杉の産地として知られ中でも樹齢100〜300年を数える銘木が多い千本山は国の保護林にも指定されているほどです。森の中には、高さが50メートルにも達する、こけむした巨木が無数に立ち並び幻想的な世界をつくり出しています。



馬路村は、「魚梁瀬杉とゆずのある山村景観」として「日本で最も美しい村」連合に、平成20年に加盟しました。

千本山や安田川の自然、日々の生活文化を守り育てることで、村に住むことへの誇りを育み、地域の活性化に結び付けていきます。

町民・オン・ステージ

今月の「キラリ・ちびっこひろば」はお休みです。

私の将来の夢は、トリマーになる事です。

獣医や、ドッグトレーナーにもなりたいたいと思ったけれど、血を見るのはこわいし、ドッグトレーナーは朝、早いので私はトリマーになりたいです。私がトリマーになったら、自分のお店を開きたいと思っています。飼主さんはもちろん、

もしも、お店を開いたら一番大事だと思う事は、動物にも話しかける事だと私は思います。話しかけると初めて会う犬やネコとも気持ちを通じると思うからです。それで犬やネコと仲良くなれるといいなと思います。

でも犬やネコにも性格があるので種類と性格をよく

My Dream 105 わたしの夢



「将来はトリマーに…」

はにゅう ちおり さん
羽生 知央里 さん
(標津小学校 6年)

カットやシャンプーをした、わんちゃんやネコにも好かれるようなトリマーになりたいです。

まだ先の話ですが、高校は標津の高校に行つて卒業後は、札幌市の動物専門学校に行つて、たくさん勉強をして標津にお店を開きたいです。

わかつてあげられるような優しく、カットやカラー、シャンプー全部上手なトリマーになれるように今から、たくさん犬やネコとふれあつていきたいと思ひます。



次号は古多糠中学校生徒の「夢」を紹介しします。

し尿汲取手数料改定のお知らせ

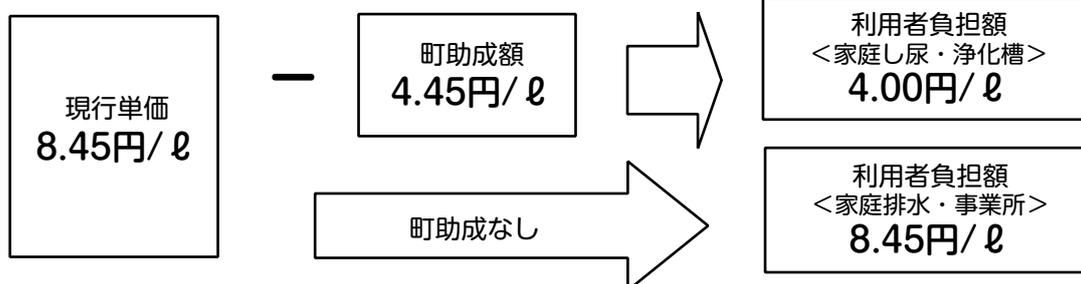
し尿汲取手数料は、15年間料金を据え置いておりましたが、下水道の普及などにより汲み取り扱い量が減少してきており、また燃料の高騰や物価上昇など、現在の料金では、収集経費をまかなえない状況となっています。



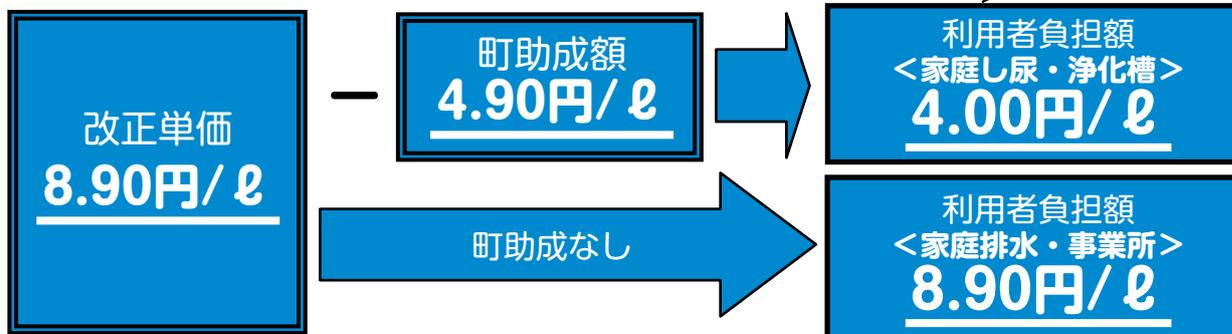
このため平成24年4月1日から、次のとおりし尿汲取手数料を改定することとしましたので、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

なお、一般家庭のし尿汲み取り及び浄化槽汚泥汲み取りは、町の助成額の増額（4.45円→4.90円）により利用者負担の変更はありません。

<現 行>



4月1日の申し込みから新料金です



★お問合せは、住民生活課環境衛生担当まで

根室北部衛生組合一般廃棄物最終処分場の埋立状況

根室北部衛生組合一般廃棄物最終処分場は、標津町と羅臼町の2町共同で建設した施設で、平成16年8月から供用開始しており、両町の「不燃ゴミ」「粗大ゴミ」を破碎処理した後の不燃物を施設内に埋め立てています。

施設供用開始から約7年が経過した時点での埋立状況をお知らせします。

供用年数	埋立計画容量	実埋立量	残余容量	埋立割合
7年	15,640m ³	4,337m ³	11,293m ³	27.7%

供用開始から7年経過した時点での埋立割合は約28%です。現在は予定（7年で47%）よりも少ない埋立量で推移しており、予定していた15年間以上の施設利用が可能な状況となっています。

INFORMATION

科学館

『サーモン科学館』が 2月1日から開館!

12月から休館していましたサーモン科学館が、2月1日から開館します。



ふ化したばかりのシロザケの赤ちゃんの展示や、一回り大きくなったチョウザメコーナー

では、大人気の「指パク体験」が楽しめるほか、流氷の天使『クリオネ』の展示も予定しています。

ご家族やご友人などと、ぜひお越しください。

開館時間 9時30分～17時

休館日 毎週水曜日（4月末まで）但し、2月1日（水）は特別開館

問合せ先 サーモン科学館
(☎82-1141)

イベント

キラリ標津2012 冬を楽しもう ～ ようこそ川北へ～

ウィンターシーズン最大の催しが、次のとおり開催されます。

今回の目玉は、「広めよう『絆』日本を元気にする大花火大会」です。ぜひご来場ください。

日時

2月11日(土) 13時～22時

会場 ㈱上田組野球場

イベント内容

スノーモービル・建設機械試乗体験、子ども宝さがし、雪上ドッチビー大会、仮装そりすべり、1000人ビンゴ、ラッキー抽選会、屋台村ほか

協賛券（抽選付）

▷冬まつり協賛券 1枚500円

▷花火協賛券 1枚2,000円

問合せ先

▷信和建設(☎85-2234)田村

▷合田商店(☎85-2244)合田

▷J A 標津(☎85-2121)高橋

相談

全国一斉! 法務局休日 相談所を開設します

法務局では、相続などの、登記手続き、いじめや児童虐待、高齢者に対する介護者の虐待、女性に対する暴力といった人権に関する困りごと、心配ごとなどの相談をお受けする「休日相談所」を開設します。

相談は無料で秘密は堅く守られます。どうぞお気軽にご利用ください。

日時 2月12日(日)

10時～16時【※予約不要】

場所 釧路地方法務局根室支局
担当者 司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員、法務局職員など

問合せ先 釧路地方法務局総務課
(☎0154-31-5000)

経済センサスー活動調査 ～調査票提出のお願い～

この調査は、「経済の国勢調査」で、全国すべての事業所・企業を対象とした国の統計調査です。

事前に調査員が配布した調査票は、平成24年2月1日現在でご記入のうえ、同封の返信用封筒にて3月31日(土)までに郵送で提出をお願いします。

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いします。

問合せ先 総務課(担当: 小川、鹿野)
(☎82-2131)



2月7日は『北方領土の日』です

北方領土に関する標語・キャッチコピー平成23年度最優秀賞
東京都八王子市 塚本 沙弥さんの作品
“いつか”を“今”に。日本の国土、北方領土

☆☆☆ 郷土(標津町)の活性化を 町民の力で ☆☆☆
まちが変わります。 変えましょう!!



地元で買おう 地元を使おう
地元で食べよう
「地産地消」の心で!!

生き生き標高郷土の標・地域で育てる
標津高校
標高の存続は町民みんなの願い!!

委員紹介

～どうぞよろしくお願いします～



民生委員・児童委員(新)
【北川北・東川北担当】
荻澤喜代司さん



選挙管理委員(再)
矢吹 真人さん



選挙管理委員(新)
菊池 勝祀さん



選挙管理委員(新)
森岡 茂さん



選挙管理委員(新)
佐藤 玲子さん

役場の
開庁時間を
枠拡大しています!

町では町民サービスの向上をより一層図るため、前年度と同様に役場や各施設で開庁時間の拡大や、休日(土曜日・日曜日・祝日)における一部業務を下のとおり行っています。



平日時間
8時～18時

お気軽にご利用ください!!

休日取扱業務

8時30分～17時15分
▷住民票・印鑑証明の発行
▷婚姻届・死亡届などの受領

町長がいつでもどこでも伺います!
「まちづくり出前講座」をご利用ください!

町民の方が5人以上集まる機会であれば、町長が出向き、町政についての説明や質問にお答えする「まちづくり出前講座」を開設しています。

詳しい内容、申し込みは総務課まで。
(事前の申し込みが必要です)

災害時の備えは万全ですか？

津波から身を守るために

- 1 海岸近くで地震を感じたらただちに避難**
強い揺れや長時間ゆっくりした揺れを感じたら、ただちに海岸から離れ、急いで高台などの安全な場所へ避難しましょう。
- 2 揺れが小さくても油断しない**
感じた揺れ（震度）と地震の規模（マグニチュード）は別です。小さな揺れでも大きな津波になることもありますので、決して油断してはいけません。
- 3 津波は繰り返し襲ってきます**
第1波よりも第2波、第3波の方が高くなる場合があります。荷物を取りに戻ったり、様子を見るために海岸へ近寄ってはけません。
- 4 避難に自動車は使わない**
自動車では避難すると、渋滞や事故が発生し、結果として逃げ遅れる可能性があります。原則として、自動車の使用はやめましょう。
- 5 正しい情報で冷静な行動を**
テレビやラジオ、防災行政無線などで正しい情報を入手し、冷静な行動をとりましょう。
(住民生活課 交通住民担当)

《 消防署から大切なお願い 》

消防署では冬期間、火災に備え消防水利（消火栓・防火水槽）の除雪を行っています。

しかし、消防水利のそばに車を駐車していたり、除雪した雪を消防水利の周りに積み上げていると、消防水利が使用できず消火活動に支障をきたす場合があります。駐車や除雪の際は十分注意されるようお願いいたします。

また、消防水利の付近を重機で除雪する際には、消防水利の目印として紅白ポールや鉄杭を立てていますので、破損などに十分注意して除雪されるよう重ねてお願いします。

町民皆さまのご理解、ご協力をお願いします。
～ 標津消防署 ～



屋根からの落氷雪に注意しましょう！

例年、この時季は、寒暖の差による沿道建物などからの落氷雪により、尊い命を落とす雪害事故が各地で発生しています。このような事故を未然に防ぐためにも、日頃から次のことに注意しましょう。

- ▷ 屋根の雪・氷・つららが道路に落ちるような建物には、丈夫な雪のすべり止めを付けましょう。但し、すべり止めを付けていても、強度不足や劣化などで壊れて落ちる恐れがあります。積雪が多くなる前に必ず点検し、不良箇所は修繕しましょう。
- ▷ 屋根の雪・氷・つらは、気温の上昇や降雨などで落ちやすくなります。早めに取り除くとともに、雪下ろしをする場合はできる限り複数で行い、歩行者などに十分注意しましょう。
- ▷ 屋根から大量の雪が落ちたときは、ただちに事故が無いかどうか確認し、歩行者などの通行の妨げにならないよう排除しましょう。なお、排除の際は、敷地内の雪を道路に出さないよう注意しましょう。

— 釧路建設管理部中標津出張所 —

募 集

「日本で最も美しい村」連合 フォトコンテスト2012

当町も加盟するNPO法人「日本で最も美しい村」連合では、現在、44の連合加盟町村を撮影対象エリアとした作品を募集しています。

ぜひこの機会に、当町の魅力が伝わるお気に入りの景観スポットなどを撮影し、応募してみたいかがでしょうか。たくさんのご応募をお待ちしています。

撮影テーマ

「日本で最も美しい村の情景」
～生活の営みと景観、文化～

募集期間 7月20日(金)まで

作品規定 四切りまたはA4サイズ
応募方法

- ▷ 過去3年以内に撮影した写真
- ▷ 1町村につき最大3作品まで

賞 金

グランプリ 賞金10万円ほか

問 合 先 企画政策課(担当：山田)
(☎82-2131)

観光ガイド養成講習会を 開催します！

観光ガイドは、歴史や自然に詳しい人だけの役割ではありません。地域の方が、これまでの暮らしのなかで学んだことや経験、記憶をその土地の言葉で話すと、観光客にとっては魅力的なガイドになります。

あなたの培った経験をぜひ活かしてみませんか。たくさんの方の参加をお待ちしています。

日 時

2月13日(月) 15時～17時30分
2月14日(火) 9時～17時30分

会 場

生涯学習センター「あすばる」

講 師

体験教育企画 藤澤安良氏 ほか

内 容

- ▷ 体験観光の基本理念
- ▷ 安全管理ポイント
- ▷ 体験プログラム実践訓練 など

申込・問合せ先

商工観光課(担当：佐賀)

(☎82-2131)

国民年金は、あなたが主人公です

あなたのための
「国民年金」

「カラ期間」をご存知ですか？

加入期間が数年足りず年金が受けられないときは

「老齢基礎年金を受けるのに、加入期間が数年足りなかった」といった深刻な話を耳にすることがあります。老齢基礎年金を受けるためには、25年以上公的年金制度の保険料を納めた期間が必要ですが、この25年にはいわゆる「カラ期間」(合算対象期間)も含まれることになっています。ここで大切なのが、この「カラ期間」を確認することです。

「カラ期間」とは

「カラ期間」の主なもの、原則、昭和36年4月以後の20歳以上60歳未満の期間で、国民年金に任意加入しなかった次の期間などです。①昭和61年3月までの厚生年金などの加入者の被扶養配偶者②平成3年3月までの学生③海外在住の日本人。また、昭和61年3月までに厚生年金などから脱退手当を受けた期間も「カラ期間」とされています。

本人の申し出が必要で

これらの「カラ期間」は、年金の未加入期間となっていて、日本年金機構にはその記録が残されていないため、ご本人の申し出に基づいて「カラ期間」の有無が調査されることになっています。そのため、資格期間を満たせない方や、「カラ期間」をもっていると思われる方は、下記へお問合せください。

「カラ期間」がない方は

25年の資格期間を満たせない方は、資格期間を補うため60歳から70歳になるまでの間に、国民年金の任意加入者になることもできます。この場合の保険料の額は、一般の第1号被保険者と同額です。ただし、任意加入者には免除制度がありませんので、ご注意ください。

お問合せは

- ▷ 釧路年金事務所 年金記録課 (☎0154-22-0112)
- ▷ 標津町役場 国民年金担当 (☎82-2131)
- ▷ ねんきんダイヤル (☎0570-05-1165)

年金相談は完全予約制です！

毎月、中標津町役場で開設されます「社会保険事務相談所」を利用される方は、相談日の10日前までに予約が必要となります。

予約申込先 釧路年金事務所 お客様相談室(☎0154-61-6000)

3月の社会保険事務相談所開設日

日時：6日(火) 12時～17時
7日(水) 9時～15時

場所：中標津町役場

ご本人や配偶者の年金記号番号、加入期間などを調べてお出かけください。

相談・お問合せはお気軽に住民生活課国民年金担当まで



町長の動静

(12月21日～1月20日)

- 【12月21日】 町営金山スキー場安全祈願祭
 - 【12月22日】 札幌市 医療問題に関する北海道への要望活動
 - 【12月26日】 歳末特別警戒慰問
 - 【12月27日】 標津漁業協同組合臨時総会
 - 【1月1日】 標津神社歳旦祭
 - 【1月4日】 標津地区町内会連合会新年交礼会
 - 【1月6日】 漁協市場初競り 消防団出初式
 - 【1月7日】 標津町成人式
 - 【1月11日】 新春「鮭飯寿司」大試食会
 - 【1月12日】 北海道大学獣医学部との懇談会
 - 【1月13日】 水産加工振興協会との懇談会
 - 【1月14日】 羅臼町ほか 玄葉外務大臣来根に伴う懇談会及び要望会
 - 【1月15日】 浜茶志骨地区まちづくり出前講座
 - 【1月17日】 第1回町議会臨時会
 - 【1月18日】 内閣府幸田審議官来町対応
 - 【1月20日】 中標津町 北海道議会議員中司てつお 2012年「新春交礼会」
- (以上、主な内容)



2月のごみ収集日

一般廃棄物収集区域 (有料)	可燃ごみ (祝日は休み)	不燃ごみ 粗大ごみ	資源ごみA 空缶、ペット・トレー 発砲、容器包装(プラ) びん、新聞、雑誌	資源ごみB 空缶、ペット・トレー 発砲、容器包装(プラ) 容器包装(紙) 紙バック、段ボール
若草町・新川上町・川上町・栄町 緑町・曙町・弥栄町・伊茶仁	月・木	2日(木) 16日(木) 3月1日(木)	6日(月) 20日(月) 3月5日(月)	13日(月) 27日(月)
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町 桜木町・住吉町・東浜町・茶志骨	火・金	3日(金) 17日(金) 3月2日(金)	7日(火) 21日(火) 3月6日(火)	14日(火) 28日(火)
川北全域・北標津・西北標津・忠類 浜古多糠・古多糠全域・薫別・崎無異	水・土	4日(土) 18日(土) 3月3日(土)	8日(水) 22日(水) 3月7日(水)	1日(水) 15日(水) 29日(水)

※3月上旬の収集日も掲載しています。

※粗大ごみの収集は収集日の前日までに事前の申し込みが必要です。

★粗大ごみ収集の申し込みは、渡邊清掃(株) ☎0120-79-3106まで。

3 汲み取り 月の 実施地域

汲取月は各地区3ヵ月毎に年4回設定しています。

便槽が満杯にならなくても汲取月には必ず汲み取っておくなど、余裕を持ってお申し込みください。

実施地域 標津市街、東浜、住吉、茶志骨、古多糠全域

申込期限 2月25日(土)

申込先 渡邊清掃(株)

(☎0120-79-3106)

高齢者無料バス乗車券、高齢者等通院ハイヤー助成券の 新規利用者を受け付けています!!

1. 高齢者無料バス乗車券

阿寒バスが運行している町内バス路線の乗車が無料となるバス乗車券新規利用者の交付申請を受け付けています。

なお、すでに乗車券の交付を受けている方へは、3月下旬までに郵送します。

対象者 町内に居住する満70歳以上の方
※70歳未満の方は誕生日以降に申請してください。

申請に必要なもの 印鑑、顔写真【縦3cm×横2.5cm】

受付期間 随時行っています。

交付枚数 24枚/12月

利用期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日



2. 高齢者等通院ハイヤー助成券

高齢者や障がい者などの方が、町内医療機関(歯科医院・薬局含む)に通院するための交通費(ハイヤー代)の助成券(ハイヤーチケット)の交付申請を受け付けています。

なお、昨年助成券の交付を受けている方は、同意書に基づき平成23年度の住民税課税状況を調査のうえ、3月下旬までに郵送します。

助成内容 ハイヤー初乗り1区間530円の助成券12枚を交付

対象者 非課税世帯の世帯員で運転免許証を持っていない方のうち、次の要件を満たす方。

- ▷ 高齢者世帯(独居、老夫婦、全員が高齢)の世帯員で70歳以上の方
- ▷ 身体障がい者手帳1・2級を所持している方
- ▷ 生活保護受給世帯の60歳以上の方

申請に必要なもの

印鑑、健康保険証、顔写真【縦3cm×横2.5cm】

※なお、身体障がい者の方は「身体障がい者手帳」を持参ください。

受付期限 平成24年3月9日(金)

利用期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日

その他 助成券は、町内医療機関への通院以外は使用できません。

3. 申請手続・問合せ先

保健福祉センターひまわり 担当: 斉藤(☎82-1515)

所得税の確定申告と 住民税の申告が始まります!

所得税の確定申告及び平成24年度住民税(町・道民税)の申告受け付けが2月16日(休)から3月15日(休)まで行われます。

各地区の申告日程など詳しくは、今月号の折り込みチラシでご確認ください。

問合せ先

税務課(☎82-2131)

根室税務署(☎0153-23-3261)

ふるさと応援寄付金をいただき ありがとうございました

○鈴木 昭さん(札幌市中央区)
※ご本人の了承を得て掲載しています。

ふるさと応援寄付金の 受付状況(1月10日現在)

寄付申込人数

78人(受付開始以来)

本年度寄付申込額

245万 **4**千円

戸籍の窓口から

(12月11日～1月10日届出分)

ご結婚おめでとう!

柏崎 友洋さん・横田かなえさん(寿 町)

お誕生おめでとう!

笹木 彩加ちゃん(北 標 津) 栄人・恵都子

板垣 怜旺くん(新川上町) 太樹・美貴

高桑 愛美ちゃん(弥 栄 町) 国博・都絵

おくやみ申しあげます

本間 雄一さん(新川上町) 58歳

松井 広義さん(弥 栄 町) 70歳

平 八ルさん(新古多糠) 91歳

山崎 一郎さん(忠 類) 82歳

清水 林次さん(弥 栄 町) 83歳

太田スエノさん(茶 志 骨) 85歳

佐々木喜一郎さん(東 浜 町) 73歳

※ご家族の了承を得て掲載しています。

寄付・寄贈ありがとうございました

● 体育文化振興基金として町に一

○ 標津フリマの会さま

● 標津病院に――

○ 新田 洋子さん ○ 日下 律子さん

○ 佐々木キミ子さん ○ 平 力さん

○ 中町 正光さん(羅臼町)

○ 緑町内会さま

● 社会福祉協議会に――

○ 猪股 弘子さん ○ 本間 悦子さん

○ 松井 則子さん ○ 山崎 久子さん

○ 佐々木キミ子さん ○ 平 力さん

○ 聖友標津支所さま

○ 標津さけ定置漁業部会役員一同さま

○ はまなす乗用馬生産組合さま

● はまなす苑に――

○ 久保田 博さん ○ 平 力さん

○ 佐々木キミ子さん ○ 稗貫 勝弘さん

○ 福地 正克さん ○ 中條 幸子さん

○ 林 裕子さん ○ 朝倉 英子さん

○ 鈴木 那夫さん

○ 戸澤 正平さん(羅臼町)

○ 吉田 邦弘さん(別海町)

○ 理容こばやしさま ○ 緑町内会さま

※ご本人・団体の了承を得て掲載しています。

2月のオススメ商品!

活帆立・活北寄

 標津漁業協同組合 直売所

TEL 0153-82-2035

～ 寄付ありがとうございました ～

12月21日、標津漁業協同組合(鈴木誠代表理事組合長)から水産業の振興に活用していただきたいと、町に寄付がありました。

寄付金は、水産振興基金として大切に使用させていただきます。



INFORMATION

スポーツ

第5回森林公開講座 ～金山スキーウォーク～

スキーやスノーシューを履いて、金山の森林を散策します。

開催日 2月18日(土)

※悪天時は2月25日(土)

集合場所 町営金山スキー場駐車場

※受付は8時30分～9時

参加費 1,000円

定員 20名

※申し込み多数の場合は抽選

持参いただくもの

歩くスキーまたはスノーシューなど

申込期間 2月10日(金)まで

申込方法 郵便はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を記入しお申し込みください。

申込・問合せ先

根釧東部森林管理署

☎086-1652

標津町南2条西2丁目1-16

(☎82-2202)

資金

奨学資金を貸付します!

町教育委員会では、奨学生の学校生活のために必要な資金を援助しています。

対象者

▷高校、短大、大学、各種専門学校などに進学する方

▷在学中の方で、学資の支弁が困難な方

申込期間

3月1日(木)～4月9日(月)

貸与額

高 校	月額	8,000円
大学、短大、看護師学校、各種専門学校	月額	20,000円
保健師、助産師学校	月額	25,000円

※年4回に分けて貸し付けします。

問合せ先 管理課(担当:新村)

(☎82-3110)

☆2月のスポーツ☆

1日(水)～29日(水)

ラジオ体操放送

[10時～ 全家庭]

2日(木)～16日(木)

ノルディックウォーキング教室

[18時～ 総合体育館]

5日(日)～19日(日)

ファミリースキー教室

[10時～ 町営スキー場]

6日(月)～27日(月)

ノーマライゼーションデー

[9時～ 総合体育館]

エアロビクス教室

[19時～ 川北体育館]

11日(土)

第35回標津スプリント選手権大会

[9時～ 町営リンク]

19日(日)

第4回ニッタク杯卓球大会

[9時～ 総合体育館]

24日(金)

キッズ体操教室

[15時～ 親子交流館]

25日(土)

第34回町民スキー大会

[9時30分～ 町営スキー場]

キッズ体操教室

[10時～ 標津幼稚園]

26日(日)

フットサルイン標津

[9時～ 総合体育館]

冬と遊ぼう

[10時～ 金山スキー場]

(以上、主な大会、教室)

保 健

歯っぴー☆KIDS大集合!

町では、『歯っぴー☆KIDS(平成20年生まれのみし歯のない子)』の写真と、保護者によるむし歯予防の秘訣コメントを次のとおり巡回展示します。

展示場所及び日程

場 所	期 間
ひまわり	1/26(木)～1/31(火)
双葉保育園	2/ 1(水)～2/ 8(水)
おひさま	2/ 9(木)～2/15(水)
役 場	2/16(木)～2/22(水)
ひまわり	2/23(木)～2/29(水)
川北生涯学習センター	3/ 1(木)～3/ 7(水)
つくし保育園	3/ 8(木)～3/14(水)
病 院	3/15(木)～3/21(水)
あすばる	3/22(木)～3/30(金)

問合せ先 保健福祉センター

ひまわり(☎82-1515)

乳幼児健康相談日程

2月24日(金) 会場:ひまわり

13カ月・2歳	9時～10時
7・10カ月	13時30分～14時30分

問合せ先 保健福祉センター

ひまわり(☎82-1515)

町内会・団体などの人事短信

(1月13日までの報告分) ※敬称略

茶志骨町内会長

新若杉 昌人

前竹野 邦寿

南川北町内会長

新河島 勝治

前桜井繁太郎

根室海区漁業調整委員会委員補欠選挙が実施されます

この度、同委員に1人の欠員が生じたことから、次のとおり補欠選挙が実施されます。なお、立候補者が1人の場合は、無投票となり選挙は実施されません。(投票できる方は、平成23年12月5日確定の海区漁業調整委員会委員選挙人名簿に登録された漁業者となっています)

◆告示日 2月14日(火) ◆投票日 2月23日(木) 7時～18時

★お問合せは、町選挙管理委員会(総務課内:山口、小川、鹿野)まで

地方発送
承ります

《2月のお買得品》

鮭ザンギ

1袋

380円のところ

350円

《定休日のお知らせ》2月より水曜日がお休みになります。

冬の営業時間 朝10:00～夕方4:30まで
サーモンパーク サーモンハウス内 しべついちば
標津町北1条西6丁目1番2号 TEL/FAX 0153-82-3132



「思いはひとつ」



きたむらけいいちろう
北村圭一郎さん
(南6西1)
(有)装美堂塗装店勤務

家

業である塗装業に務め五稔程たった頃、父親の進めもあり商工会青年部に加入しました。入部して十四年程経ち、昨年の通常総会より部長を務めさせていただく事になり早くも十ヶ月が経ちます。始は重役でもある部長を私に勤まるのか凄く不安でしたが昨年の水キ拉里・お盆だよ

全員集合・あきあじまつりそして商工会青年部主催でありますピアジン・ウィンターイルミネーション。また、管内商工会青年部の交流会とイベント事業などがあり私をサポートしてくれる副部長を始めとする青年部員全員のお陰で昨年のイベント事業を無事に終える事ができました。

特にピアジンは台風の

影響もあり強風のなか行いましたが、二百人ほどのお客様に遊びにきていただき大成功となりました。あれだけ不安だった部長職でしたが自信がついた気がします。また自分自身、人として成長できる部長職に立たして頂き感謝しています。

こうして今までの事を振り返りかえってみると部長として務めてから特に思うことが有ります。青年部に加入して十四年、入部しなければ出会えな

かった人が沢山います。地域の商工業を躍動させたいと同一の目的意識の中、時間を共有することにより会員同士が互いに尊重し合い助け合う関係が構築されそれが友情に発展します。この出会いは私にとって心の財産となっております。

これからも商工会青年部は、標準町商工業の発展と地域が少しでも豊になるよう会員全員が一同となり標準町を愛する『思いをひとつ』に少しでも貢献できるように頑張っていきたいと思います。また、昨年の三月十一日悲しみと衝撃を受けた東日本大震災、青年部では少しでも早い復興を願い募金活動を行っています。募金箱を見掛けましたらご協力をお願いします。

次の「まちの声」は、
篠田 猛さん(北2西2)です。

★標準町民憲章★

(昭和46年11月3日制定)

- ◆健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。
- ◆自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。
- ◆たがいに助け合い暖かい社会をつくりましょう。
- ◆心を豊かにし文化を高めましょう。
- ◆子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう。

人のうごき

◇平成24年1月1日 現在(前月比)

・人口	5,731人 (+ 4)
男	2,791人 (+ 1)
女	2,937人 (+ 3)
・世帯数	2,369世帯 (+ 5)

◆人口前月比の内訳

増	減	比較
転入 19人	転出 11人	+ 8人
出生 2人	死亡 6人	- 4人
計 21人	計 17人	+ 4人

町内の交通事故

◇平成23年12月1日～12月31日

(本年の累計)

・人身事故	2件	(6)
・負傷者	2件	(7)
・死亡者	0件	(0)
・物損事故	13件	(143)

3月の運転免許更新講習会

優良運転者で、更新手続きを終了した方のみ受講できます。

日時 3月6日(火)13時30分～

場所 あすばる

問合先 住民生活課



◇ 今年初の取引となる標準漁協地方卸売市場の“初競り”を取材。残念ながら紙面の都合でご紹介できませんでしたが、この日はスケトウダラの水揚げが好調で、魚箱が山積みされていました。TPPやロシアのWTO加盟などによる影響が懸念されていますが、この出足のように今年こそは豊漁で商売繁盛となり、町に活気が戻ることを願っています。

◇ 毎年1月に開催される出身高校伝統の「芭蕉同窓会」。3度目の干支を迎える同窓生が代々当番幹事を継承し、あらゆる年代の同窓生をもてなすこの行事に幹事生の一員として参加してきました。時間の経過と共に忘れてしまった母校の校歌は、前奏を耳にすると不思議と口ずさむことができ、自分の一部になっていることを実感。来る3月、町内2校がその歴史に幕を下ろしますが、慣れ親しんだ校歌は閉校後も永遠のもの。大切な思い出の一つとして、子どもたちの胸に刻まれることでしょうか。(S)